



【世界禁煙デー及び禁煙週間】

令和元年6月7日

自衛隊札幌病院(病院長:大鹿陸将)は、5月31日(金)~6月6日(木)世界禁煙デー及び禁煙週間に際し、病院職員、通院患者、近傍駐屯地の隊員及び家族を対象に啓発を行い禁煙意識の向上を図った。

5月31日は、病院1階エントランスにおいて、「肺年齢測定」、「呼気一酸化炭素濃度測定」、「看護官による禁煙相談」及び「薬剤官による禁煙補助薬の相談」が行われ、約100名もの隊員や来院者が各種測定等に臨み、親切丁寧なアドバイスに耳を傾けていた。

5月31日は、札幌駐屯地業務隊会議室、6月4日には、真駒内駐屯地東厚生センターにおいてそれぞれ「禁煙教育」及び「禁煙相談」を実施した。

それぞれの会場に多くの隊員が参加し、そのうちの5名が禁煙外来を希望した。

イベントを通じ、禁煙に対する意識の高さがうかがえた。



1Fエントランスの各種測定コーナー



各種測定を受ける隊員や来院者



看護師による丁寧なアドバイス



禁煙教育（札幌駐屯地業務隊会議室）



禁煙相談（真駒内駐屯地東厚生センター）



禁煙教育及び禁煙相談